



編集・発行 青谷町総合支所 地域振興課 鳥取市青谷町青谷667  
 〒689 0592 ☎0857 85 0011 〆0857 85 1049  
 電子メール ao-chiiki@city.tottori.tottori.jp

支所などへの直通電話

地域振興課	☎85-0011	市民生活課	☎85-0013
福祉保健課	☎85-0012	産業建設課	☎85-0015
教育委員会分室	☎85-0014	水道局営業所	☎85-2526
西車両センター	☎85-0016	中央公民館	☎85-1141
給食センター	☎85-0309	すくすく保育園	☎85-0430
あおや郷土館	☎85-2351	青谷上寺地遺跡展示館	☎85-0841
あおや和紙工房	☎86-6060		

# リニューアルして オープン

## 青谷上寺地遺跡展示館



テーブルカットの様子



勝部小学校児童の演奏

1月19日(金)、青谷上寺地遺跡展示館は、年一回の常設展示替えを終え、同日開催されるロビー展とつとり・しまね発掘速報展と合わせてオープニングセレモニーが行われました。このセレモニーではテーブルカットのほか、勝部小学校児童によって、復元された古代の土笛や琴を使った演奏会も行われました。弥生時代のお祭をイメージした古代の調べが奏でられると、来館者もうつとりと聴き入っていました。



展示説明

展示館の今回のテーマは「青谷上寺地の交流」で、日本海沿岸の広い範囲で交流があったことを示す木製容器や鉄器、中国山地を越えて持ち込まれた石材などを展示しています。弥生時代の人・物・技術・文化の交流を解説を聞きながら想像してはいかがでしょうか。

また、同日開催されるとつとり・しまね発掘速報展は、2月12日(月)まで、鳥取・島根両県の発掘調査でわかった最新情報を展示しています。

## 人にやさしくまぢづくり大会開催

”人権問題を考える“をテーマとした第18回人にやさしいまちづくり大会が1月21日(日)、すくすく保育園で開催されました。

実践発表では、青谷町身体障害者福祉協会会長の伊藤清美さんが、学校や就職の時に受けた差別体験や、耳が不自由な人にとって聞こえない防災無線に対してフアックスを要望するなどいろいろな視点で行政に声をあげ、行動してこられた実践を話されました。また、鳥取県身体障害者福祉協会副会長として全国的に活動された発表がありました。

記念講演では、ホリスティック教育実践研究所長の金



自らの体験を発表する伊藤清美さん



わかりやすく丁寧に講演する金香百合さん

香百合さんが、いきいきと幸せに生きるためには、自尊心感情私OK、あなたOK。自己肯定感情)を高く、からだとしここの栄養をとること、栄養不足になると暴力性がでてくることなどをわかりやすく図やカードを使って話されました。自分が幸せと元気であること、それを家庭や周りの人々に広げていく、それを日本中に、世界中に広げるイメージをもってくださいと締めくくられました。

参加者からは、「勇気をもらった」「自尊心を高めていきたい」「元気が出た」「地域の中で広げたい」などこれからの生活に活用していきたいという感想が多くありました。

## ダイキン工業(株)の研修施設が青谷へ

平成18年12月31日をもって廃止となつた池田市立自然の家が、ダイキン工業株式会社の研修施設の拠点となります。去る、2月1日(木)、鳥取県庁でダイキン工業株式会社研修所の鳥取市青谷町への進出調印式が行われました。

この施設は大研修室、講義室、宿泊施設等を備えた、ダイキン工業株式会社のグローバル人材育成の拠点として位置づけられ、来春に竣工予定です。

鳥取県・鳥取市・大学の研修による利用、周辺地域の方々の利用等により、一般市民に開かれた研修・交流の場として期待されます。また、調印式後、川村副社長は、「青谷は、毎年の社員研修で

地域の人と深い付き合いがあり、思い出の詰まった地である。」と発言され自然豊かな青谷での研修を楽しみにされていました。



調印式を終え、握手を交わす4人

左から 鳥取市長 竹内 功  
鳥取大学学長 能勢 隆之  
ダイキン工業株式会社副社長 川村 群太郎  
県商工労働部長 山口 祥義 (敬称略)

## 新春の空へカラー放水

鳥取市消防団青谷地区団出初式

1月14日(日)、青谷上寺地遺跡展示館で鳥取市消防団青谷地区団による消防出初式が行われ、関係者約80人が出勤し、無火災への決意を新たにしました。

また、式の後には、近くの日置川沿いで一斉カラー放水が行われ、まちの安全を祈願しました。

雨のやみ間に見学に来ていた人々は、色鮮やかな力強い放水に見入っていました。



力強い放水

# 「生命輝く日置川」の実現をめざして…



サケの稚魚にえさやりをする児童

## 日置小学校の環境学習の取り組み

日置小学校校長 大西 孝雄

「昔は魚がたくさんいて、ウナギやアユも小畑まで行き来していたよ。」  
 「夏はいつも水泳。飛び込みができるほど水が多かったなあ。」

地域の人が話すこんな美しい日置川を取り戻そうと、日置小学校では平成6年に「日置川ファンクラブ」を結成し、それ以後、水生生物調査、水質調査、植林など、日置川の環境を守る活動に長年取り組んできました。その取り組みは、「学習発表会」や「日置を語る会」、また全県・全国レベルの環境フォーラムなどで積極的に発信。家庭や地域ボランティア団体、行政機関などから多くのご支援をいただきながら確かな歩みを進けてきました。当初は希望者だ

けが参加する活動でしたが、現在は、学年が総合学習や生活科でその学年なり日置川の環境を守る活動に取り組んでいます。

地域や行政が一体となった取り組みにより、ここ数年で日置川の水は大変きれいになりました。そこで本校は、昨年からサケの放流に取り組んでいます。今年も3月はじめに放流する予定です。この稚魚たちが立派に成長し、日置川に帰ってくる日が楽しみです。子どもたちには、このような環境学習を通して、自然や生命に対する畏敬の念、環境保護への高い意識、実践力などを身につけてほしいと思います。

### 活動状況

平成6年	「日置川ファンクラブ」誕生
平成13年10月	「鳥取県環境フェスタ21」で日置川ファンクラブの取り組みを発表、アユが行き交う日置川を取りもどすにはどうしたらいいか
平成14年1月	「日置を語る会」で、魚が遡上できる魚道の必要性を提言
平成15年11月	この年から混交林の森づくり(植林)に参加する
平成16年3月	山根地区内に魚道が完成
平成17年10月	「全国環境学習フェア鳥取大会」で実践発表
平成18年3月	「生命輝く日置川をめざして」初めてサケを放流する
平成19年3月	昨年約2倍のサケを放流予定

### 「みんなの力で取りもどそう 自然豊かな日置」

5年 衣笠 冬華

昨年、日置川は鳥取県に汚れている川だ」と聞き、ショックを受けました。でも、日置川の上流には、私達が「ミニ屋久島」と呼んでいる、木や石がこけにおおわれた、水のきれいな所があります。同じ川なのに疑問に思い、調べることになりました。県衛生環境研究所の方に教えていただき、小畑、河原、山根で水生生物調査をしたところ、過去5年間と比べ、水質は向上していることが分かりました。でも、祖母は、昔はもつと川がきれい、ホタルがいっぱい飛んでいた。」

した。やっぱり減っていました。「昔の日置川を取り戻したい」という願いを強くし、川をきれいによつとという看板を作ったり、山に木を植える活動に参加したりしました。全国環境学習フェアで発表もしました。

今年も、水の循環と日置川の汚れの原因について学習しています。和紙排水処理施設を見学したり、地域の取り組みを調べたりして、日置川をきれいによつとという願いは、地域のみんなの願いだと分かりました。

山に木を植える、「ゴミのポイ捨てをしないなど小さなことから始めて、サケが戻ってこられるような自然豊かな日置にしたいです。」

### 「サケの帰ってくる川に」

6年 石原 悠作

日置小学校では毎年、環境について学習しています。ぼくたちも、4年生のときは日置川の水質調査をし、5年生のときは日置川の水質調査やサケの飼育・放流、そして植林活動をしました。

サケを飼育しながら、この小さなサケが海に行つて大きくなるんだなあ、なるべくたくさん帰ってきてほしいなあ、と思います。そのためには、サケが帰つてこられるようなきれいな日置川にしたい、かなってはいけないと思います。

12月の初めに天神川の漁協から卵をもらつてきて、水そで育てています。12月の中ごろには稚魚が生まれ、今では5センチくらいになっています。登校してきた

このサケの飼育・放流は、ぼくたちが卒業しても、日置小学校が統合になつても続けていってほしいです。

## ふるさと日置川への想い

# 図書室たより

青谷町中央公民館図書室では、3月1日(木)から新システムがスタートし、1枚のカードで鳥取市のどの図書館・図書室からでも本が借りられ、返却もできるようになります。

青谷町中央公民館で新しい貸出カードの交付申込を受け付けていますので、お早めにカードの変更をお願いいたします。

なお、青谷町中央公民館図書室は平成19年2月22日(木)から2月28日(水)まで、システム入替作業のため臨時休館します。



- 20日(火) おはなし会「しゃぼん玉の会」 午前11時～
- 22日(水) ミニミニコンサート 午前10時45分～
- 23日(金) 出前子育て支援センター ぶるーべリーの会 午前10時～ 青谷地区公民館

## 3月分(1日～15日)

- 6日(火) おはなし会「しゃぼん玉の会」 午前11時～
- 8日(木) 3月生まれ誕生 午前11時～
- 15日(木) お別れ会 ☆申し込みが必要です。 午前10時～

毎週月～金 13:00～15:00

y -op>ts" \qxK " ‡ dœ T • > 0 t } i  
 Š X i ^ M { ç x P • w Z Á i Š < œ M ‡ b { } ] b ; X  
 i ^ M { £  
 y X ~ ` X x z b X b X - - y t > 0 t  
 S ð M ù ~ d X i ^ M {

# 支所長相談会

毎週水曜日 午後4時～午後5時

**2月** 21日・28日      **3月** 7日・14日

# 池田市立自然の家廃止のお知らせ

y œ è à D Ô T ' † h i Ê t % o f ` h x µ w H > z  
 ^ " R à D Ô > < l o - M h ` † ` h {  
 y h i Ê ° w ... 7 x < q " z Ô â t ~ h " X w M t  
 ] b ; M h i V † ` h q z ú " S ± ` í [ ‡ b {

# 移動図書館

n s Ô		Ô t • i				
D Ô ç + £	s " b s →	ā ‡ →	• →	O j →	- >	
D Ô + £	TM	TM	TM	TM	TM	
D Ô ç D £	hip	→ @ ? É →	\ _ →	¾ •		
D Ô ç D £	TM	TM	TM	TM		
D Ô ç + £	j	→ E + →	Ç →	' 0 →	> j i	
D Ô ç + £	TM	TM	TM	TM	TM	

1 © • i è Ä Ø t " z x £ | U ! " h " z á s ` h " b " Ô ù U K " ‡ b {

# 相談

会場：青谷町老人福祉センター内

- 心配ごと相談 午後1時～3時30分
  - 21日(水) 相談員 上田 正壽さん 田中奈津子さん
  - 28日(水) 相談員 尾崎 實子さん 遠藤千恵子さん

誘員 亀谷 勝彦さん

- 人権相談 午後1時30分～3時45分
  - 14日(水) 相談員 衣笠 千秋さん

# 保健行事